



電気信号を伝える先端配線の革新的進歩とは (先端LSI・太陽電池を例として)

未来科学オープンセミナーでは、東北大学未来科学技術共同研究センターで行っている研究成果や独創的な開発研究を、オンライン配信によって分かりやすくご紹介いたします。

第3回は、小池淳一教授の電気信号を伝える配線の研究をご紹介いたします。

【プログラム】

15:45 webサイトオープン

16:00 配信開始、イベント趣旨、注意事項説明

16:05 講演

東北大学大学院工学研究科 教授

小池 淳一

講演題目

電気信号を伝える先端配線の革新的進歩とは
(先端LSI・太陽電池を例として)

17:05 質疑応答

17:30 終了

開催：令和2年 11月18日(水)

時間：16:00～17:30

開催方式：オンラインによる配信

(パソコン・タブレット・スマートフォンで視聴できます)

申込方法：裏面のE-mailまたはwebによる申し込み方法をご覧ください

主催：東北大学 未来科学技術共同研究センター(NICHe)

共催：東北大学オープンイノベーション戦略機構

参加
無料

小池教授の研究と講演の内容

配線は、あらゆる電子部品をつなぎ相互に電気信号を交信する経路であり、各部品を動作させる重要な役割を担っています。マイクロプロセッサに使用されている配線は線幅が20nm以下であるため、電気抵抗率が何十倍にも上昇し、面積1cm²あたりの電流密度が百万アンペアになり断線するなど、課題が山積です。また、太陽電池を例にとると、高価な銀配線が使用され、特性を犠牲にせず安価な銅に替えることが課題です。セミナーではiPhoneなどで採用されるようになったナノ配線材料の革新的進化や、現在挑戦している課題を解説し、震災後に太陽電池の低価格化と普及拡大を狙って起業した会社について紹介します。

東北大学未来科学技術共同研究センターは、産学連携を通して、新しい技術の開発と、その実用化を目指して活動しています。



未来科学オープンセミナー 申し込み方法

1. E-mailによる申し込み

参加ご希望の方は下記の情報をご記入の上、下記宛先までE-mailでお申込ください。

- ・団体名（会社名・学校名）
- ・御所属・学年
- ・御氏名
- ・Eメールアドレス
- ・その他連絡事項

（同じ御所属より複数名ご参加の場合は、上記情報を参加される全員分をお書き下さい。）

E-mail

mirai@niche.tohoku.ac.jp

申込先

東北大学未来科学技術共同研究センター
未来科学オープンセミナー 事務局 宛

2. webからの申し込み

参加ご希望の方は下記ページのフォームに入力してお申込ください。

アドレス

<https://www.niche.tohoku.ac.jp/opseminar.html>

お申込みいただいた方に、後日連絡用E-mailアドレスにご参加URL・視聴方法・事前資料をご送信いたします

※質疑応答につきまして

当日の質疑応答は、配信ソフトのチャット機能にお書込み、または事前に配布いたします資料をご確認いただき、事務局までメールをご送信ください。

〔締切〕 11月17日(火)